

主要建物情報一覧表

令和4年1月13日 第12回行政改革推進委員会資料

基準 2022

番号	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度		築年 数	耐震安全性		R2決算額（管理経費）(円)		R2職員体制	特記事項
					西暦	和暦		基準	補強	収入	支出		
1	池田保育園	池田保育園	S	1,624	2013	H25	9	新		12,733,780	19,400,817	-	保育園運営事業の内 管理的経費 R6,7会染保施設整備
2	会染保育園	保育園	S	1,275	1979	S54	43	旧 済					
3	池田小学校	管理・特別 教室棟	RC	1,779	1989	H元	33	新		0	12,791,909	用務員1人 (委託)	池小管理経費
		昇降口棟	RC	586	1989	H元	33	新					
		体育館	RC	1,121	1989	H元	33	新					
		特別教室 棟	RC	654	1989	H元	33	新					
		普通教室 棟	RC	2,816	1989	H元	33	新					
4	会染小学校	管理・普 通教室棟	RC	1,579	1990	H2	32	新		0	13,112,075	用務員1人 (委託)	会染小管理経費 R7~11大規模改修
		昇降口・特 別教室棟	RC	786	1990	H2	32	新					
		普通教室 棟	RC	1,002	1990	H2	32	新					
		体育館	RC	1,104	1989	H元	33	新					
		特別教室 棟	RC	711	1989	H元	33	新					
		特別教室 棟	RC	603	1989	H元	33	新					
5	高瀬中学校	特別教室 棟	RC	1,228	1983	S58	39	新		0	12,412,406	用務員1人 (委託)	高瀬中管理経費
		普通教室棟・ 渡り廊下	RC	2,632	1983	S58	39	新					
		管理棟	RC	1,771	1984	S59	38	新					
		給食受渡 棟	RC	90	1984	S59	38	新					
		昇降口棟	RC	822	1984	S59	38	新					
		体育館	RC	1,326	1984	S59	38	新					
6	町創造館	町創造館	RC	1,074	1998	H10	24	新		462,500	4,299,671	職員1人 管理1人(委託)	創造館一般経費
7	町立美術館	町立美術 館	RC	2,550	1993	H5	29	新		10,476,050 (指定管理者の収入)	32,404,965	指定管理6人	美術館費
8	あづみ野池田ク ラフトパーク	休憩施設	W	217	1995	H7	27	新		177,675	10,621,358	常勤管理1人 (委託) その他臨時的 に複数人	クラフトパーク管理 経費
		北公衆便 所	W	39	1995	H7	27	新					
		ステンレス 公衆便所	S	14	1998	H10	24	新					
		集会所	S	45	1998	H10	24	新					
9	多目的研修集 会施設	研修集会 施設	RC	1,285	1984	S59	38	新		192,425	5,253,203	管理2人(委託) (昼夜各1)	多目的管理経費

池田町立美術館に関する資料

①建築以来の文化面、財政面の概要

(1) 理 念

町立美術館は「あづみ野池田クラフトパーク」の中核施設であり池田町の芸術文化の拠点として町民の豊かな心を育み、文化の伝承、創造に努めることを理念とする。

(平成 6 年 4 月美術館竣工パンフレットの師岡町長のあいさつ文要約)

美術館は町の誇りであり、社会教育の施設である。

美術館は社会教育法、博物館法に基づき、開館当初から博物館登録をしている。

社会教育法（抜粋）

(国及び地方公共団体の任務)

第三条 国及び地方公共団体は、この法律およびほかの法令の定めるところにより、社会教育の奨励に必要な施設の設置及び運営、集会の開催、資料の作成、その他の方法により、すべての国民があらゆる機会、あらゆる場所を利用して、自ら實際生活に即する文化的教養を高め得るような環境を醸成するように努めなければならない。

博物館法（抜粋）

(目的)

第一条 この法律は、社会教育法に基づき、博物館法の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もって国民の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において博物館とは、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関のうち、地方公共団体が設置するもので、次章の規定による登録を受けたものをいう。

(博物館の事業)

第三条 九 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して行う教育活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。

(入館料等)

第二十三条 公立博物館は、入館料その他博物館資料の利用に対する対価を徴収してはならない。ただし、博物館の維持運営のためにやむを得ない事情のある場合は、必要な対価を徴収することができる。

(2) 経 緯

昭和 62 年小島孝子の母親小島濱子（四丁目出身）から美術館建設を条件に、700 余点の全遺作と全財産を寄付する申し出があった。その後、徳山頼正氏・深澤信子氏所有の奥田郁太郎画伯の作品も同様に申し入れがあり、当町が計画着手している都市公園「クラフトパーク」の中核的施設として建設が具体化し、小島孝子記念美術館、奥田郁太郎館、山下大五郎館、篠田義一氏等の作品を常設展示する池田町立美術館の 3 館併設の美術館として開館した。

(3) 開 館

平成 6 年 4 月 29 日 登録博物館

(4) 収蔵品

小島孝子 1,191 点 奥田郁太郎 499 点 山下大五郎 24 点 牧利保 43 点
仁科典峰 94 点他 総点数 1,973 点

(5) 運営形態

平成 6 年 4 月 29 日（開館）～平成 27 年 3 月 31 日 …池田町直営
平成 27 年 4 月 1 日～現在 …指定管理者

(6) 指定管理者について

・指定管理者

シダックス大新東ヒューマンサービス(株) 平成 27 年 4 月 1 日から

・基本協定

1 回目 平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで 3 年間

2 回目 平成 30 年 4 月 1 日から平成 35 年（令和 5 年）3 月 31 日まで 5 年間

・年度協定

指定管理料一般会計より支出

H27～H30 22,380,000 円

R1 22,587,650 円（※R1.10 月～消費税 10%）

R2 22,795,300 円（※R3～R4 同額予定）

②美術館のあり方の検討の推移

平成 20 年 2 月 2 日 芸術文化による地域振興検討委員会答申とその対応

答申内容		対応
経営改善…町民からもっと愛される工夫を。来館を機に町内の経済効果を上げる		
(1) 学校教育との連携	学校への収蔵品の貸し出し	・寄贈者に了解の得ようがないため行っていない。また、学校側からの作品貸し出しの要請もない。
	学校事業での活用	・指定管理導入以降、土曜ふるさとクラブ年 5 回開催し、工作、絵を描く、美術鑑賞の仕方などを学んでいる。6 人～25 人参加
(2) 美術館サポート体制の見直し		・美術館友の会があるが、高齢化及びコロナ禍で活動が停滞気味である。 ・大北地域唯一の公立美術館として、関係市町村の美術協会の協力を求めている。
(3) 情報発信の確立		・企画展ごとにシダックス広報にまた、クラブツーリズム、アルピコグループを始めとした旅行会社へダイレクトメールを送っている。 ・ホームページや Facebook で、こまめな情報発信を行っている。 ・今年度、観光情報誌に広告を出し、そのオプションで県外のラジオ番組などに出演し、PR する。
(4) 美術館同士の連携		・安曇野アートライン協議会（5 市町村及び 16 団体）を中心に県内外の美術館へダイレクトメールで案内している。（約 200 か所）

答申内容	対応
(5)名称の変更	・北アルプス展望美術館の愛称を使用中（H21～）。風景と館名が合致していて、印象に残る名称だと声をいただいている。
(6)収支を考えたメリハリのある経営を貫く	・企画展時、展示品の包装、輸送、開梱、展示、撤収すべてをスタッフでこなしている。
(7)その他 最寄り駅等への送迎	・前回のフードサンプル展開催時、シダックスで車両を用意し安曇追分駅及び明科駅からの無料送迎をしたが利用者はほとんどいなかった。 ・12年ほど前と3年前に、安曇野スタイル開催に合わせ、町営バスを利用した誘客を実施したが、利用者はほとんどなかった。
常設展…もっと工夫を	
(1)小島、奥田、山下、篠田の作品整理と季節感や時代を意識した工夫	・季節ごとに作品の入れ替えなど工夫している。
(2)もっと親しみが湧く常設内容を研究	・安曇野キルト展は、企画展として継続している。
企画展…抜本的な改革を	
(1)世界的な著名作家や話題性のある作品展の開催	・1企画で1,000万円以上の費用がかかることが当たり前で、回収率20%以下程度しか見込めない。
(2)年2回の企画展で、5年位のスパンで内容を吟味	・現在、企画展を毎年5～6回開催し、3年くらい先の先まで内容を吟味している。
(3)入場目標は、年間最低5万人	・指定管理前は11,000人程度まで落ちたが、コロナ禍前までは15,000人から17,000人で推移している。
(4)貸しギャラリーを地元作家に開放	・地元作家による企画展は、毎年最低1回開催している。（相道寺焼陶芸展、圃晏展など）利用料は、町内1日2,500円、町外1日5,000円の良心的な価格で行っている。
(5)絵画に固執することなく企画展の選択	・フードサンプル展、モンスターマスク展、山のデザイン展、陶芸展など、多種多様な企画展を開催している。
スケッチ展の開催…併せてスケッチ学習の環境を	
(1)全国的なスケッチ検定を実施する	・スケッチの定義を決めてからでないと開催は難しい。過去にスケッチ展を開催したが、集客に結果は出なかった。
(2)世界的な作家のスケッチ画を作成	・世界的な作家とは誰を想定するのか困難。多額の費用がかかる。
(3)テラスを造り、スケッチできる場を	・テラスは設置した。料金徴収は難しい。
売店…親しみが湧く、憩いのスペースの提供により販売拡大を	
(1)画材販売と貸与	・ニーズは見込めない。絵を描く人は自分の道具を持ってくる。また、画材の購入は専門店で行うのが普通
(2)休憩施設（臣喰館）との連携	・フードサンプル展開催時、飲食店マップ、協力店のおすすめメニューのサンプルを作成し、鑑賞後、飲食店に流れるシステムを実施した。企画展終了後、協力店にサンプルを贈呈し、大変喜ばれた。

答申内容	対応
イベント利用の開拓…貸しホール含め	
(1)結婚式などでの活用	・美術館に結婚式に対応できる備品、什器等がないため、ブライダル、ケーキタリング会社等に丸投げとなる。
(2)長期予約は工夫して対応	・相談があれば2年後、3年後先まで柔軟に対応している。
(3) 無料イベントは有料制度が崩れるのでやめる	・町民に関心を持っていただくためにも町民無料デー（秋・春）は、計画したい。
担い手（人事スタッフ）…町行政と経営主体のやることを明確に	
(1)館長は著名画家等と連携できる人物を登用、企画展立案の中心	・指定管理者制度導入により地元採用者が着任している。
(2)副館長は対外的な企画等をリードし経営感覚を持った人物	
(3)事務長は創造館長を兼務し、町職員とする。4施設の調整連絡責任者	・指定管理者制度導入により、空席
(4)学芸員は常備せず企画ごとに登用	・全国的に見ても事例がない。現実的に人材は見つからない。
(5)売店スタッフは原則パート職員	・パートタイム職員が対応している。
(6)冬期全館休館を検討	・H22～冬期休館試行 現在12月上旬から2月末まで休館し、企画展準備や作品整理にあてている。
(7)経営主体が行政でなくなるため行政関係者が入る運営委員会が必要	・年に1度委員会（委員長 後藤教育委員）を開催している。8月25日開催、次回2月予定

③指定管理以来の収支の状況など

（次ページ以降に掲載）

④将来に向けての構想

- (1)町民メリットとして70歳以上の町民 常設展（400円）無料、企画展は差額のみの特設料金の検討
- (2)年1回、池田町の記念日等に合わせて、入館料無料デー（2～3日間）の実施
- (3)池田町図書館との連携 企画展の内容に近い図書を紹介、絵本作家の作品展、ギャラリートーク等
- (4)学校、自治会等への出前美術講座の開催 内容：「奥田郁太郎の生涯と作品について」等
- (5)新池田学問所みのり塾での講座継続
- (6)池田町創造館との連携強化 企画展とのコラボ企画、ホールでのコンサート、フードサンプル展に合わせたワークショップ、ふるさとチャレンジ塾（サンプル品制作）
- (7)令和元年より毎年一冊ずつ近隣の文化芸術に関する冊子を作成。今後も毎年一冊発行する予定。
令和元年度「信州池田相道寺焼 古窯&新窯」
令和2年度「安曇野生れの洋画家 等々力己吉 との生涯と作品」
令和3年度「詩情あふるる画家奥田郁太郎」
- (8)美術館の取組みとして
女子美展…年1回のスケッチ旅行受入
→作品発表（推薦された方1名の作品を展示…2021は池田ゆかりの方）
信州クラフト展…池田中心に近隣の作家紹介、発表の場となっている

クラフトパーク経費

※電気料はクラフトパーク一括支払いのため美術館85%、公園・創造館15%の割合で算出（電力会社確認済）

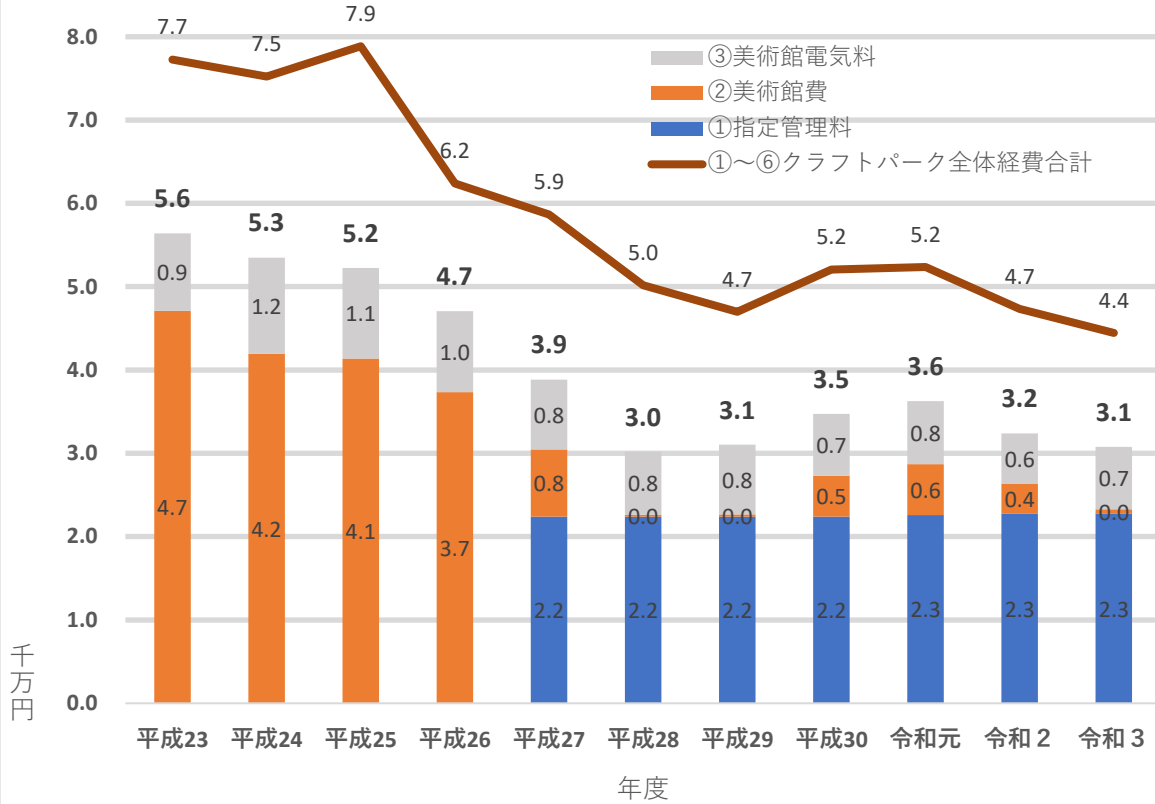
※美術館費 平成23年度から平成26年度の町職員1名分人件費は含まれていない。

※創造館費 平成29年度以降 町職員1名分人件費は含まれていない

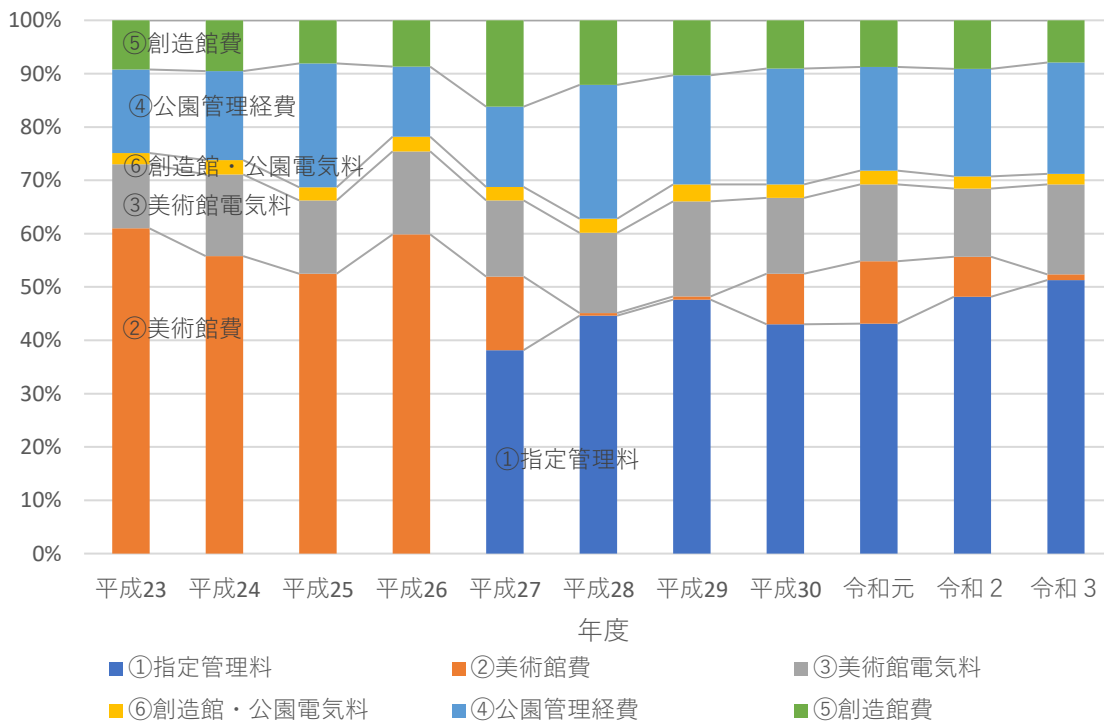
単位：円

年度	①～⑥ 全体経費 合計	③+⑥ 電気料 合計	美術館関係				創造館・公園関係				備考			
			①+②+③ 美術館 経費計	① 指定管理料	② 美術館費	③ 美術館 電気料	職員体制	④+⑤+⑥ 創造館・公園 経費計	④ 公園管理 経費	⑤ 創造館費		⑥ 創造館・公園 電気料	創造館 職員	
平成23	2011	77,260,446	10,936,124	56,407,249		47,111,544	9,295,705	館長非常勤1 副館長臨職1 町職員1、臨時職 5、施設管理1	20,853,197	12,065,876	7,146,902	1,640,419	館長 臨職1	直営 美術館修繕 テラス増築7,999千 CPパンプトラック整備300千、外灯修繕258千
平成24	2012	75,223,731	13,552,268	53,475,251		41,955,823	11,519,428	館長非常勤1 副館長町職員1 臨時職5 施設管理1	21,748,480	12,564,732	7,150,908	2,032,840	館長 臨職1	直営 美術館修繕 空調室外機1,680千 CP外灯LVD交換867千
平成25	2013	78,855,479	12,762,534	52,229,396		41,381,242	10,848,154	館長非常勤1 副館長町職員1 臨時職5 施設管理1	26,626,083	18,347,466	6,364,237	1,914,380	館長 臨職1	直営 休憩施設改修 外壁塗装、手すり・テラス、空調、 調理機器等6,658千
平成26	2014	62,384,542	11,432,187	47,058,776		37,341,417	9,717,359	館長非常勤1 副館長町職員1 臨時職4 施設管理1	15,325,766	8,196,813	5,414,125	1,714,828	館長 臨職1	直営
平成27	2015	58,659,167	9,863,141	38,853,786	22,380,000	8,090,116	8,383,670	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	19,805,381	8,826,859	9,499,051	1,479,471	館長 臨職1	指定管理開始①-1 美術館修繕 消防設備2,012千、空調設備507千、非 常用発電機4,212千、LED化907千等
平成28	2016	50,183,297	8,875,528	30,178,499	22,380,000	254,300	7,544,199	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	20,004,798	12,593,360	6,080,109	1,331,329	館長 臨職1	指定管理①-2 CP修繕 階段1,224千、高圧受電設備3,402千
平成29	2017	46,971,868	9,847,880	31,033,698	22,380,000	283,000	8,370,698	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	15,938,170	9,607,040	4,853,948	1,477,182	職員1	指定管理①-3 CP修繕 複合遊具、休憩施設等1,247千
平成30	2018	52,066,017	8,712,597	34,736,597	22,380,000	4,950,890	7,405,707	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	17,329,420	11,309,989	4,712,541	1,306,890	職員1	指定管理②-1 美術館修繕 天井、階段、トイレ等4,054千 CP修繕 複合遊具1,998千、トイレ等402千
令和元	2019	52,367,057	8,881,246	36,262,209	22,587,650	6,125,500	7,549,059	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	16,104,848	10,178,391	4,594,270	1,332,187	職員1	指定管理②-2 美術館修繕 消防設備5,610千等 CP修繕 休憩施設、トイレ678千、創造館修繕 427千 ※H30観覧料超過分収入740千
令和2	2020	47,325,994	7,146,077	32,404,965	22,795,300	3,535,500	6,074,165	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	14,921,029	9,549,446	4,299,671	1,071,912	職員1	指定管理②-3 美術館修繕 事務室空調2,860千、漏水385 CP修繕 野外ステージ、地下ポンプ792千
令和3	2021	44,447,300	8,800,000	30,759,300	22,795,300	484,000	7,480,000	館長（契社）1 副館長（契社）1 契約社員2 パート2	13,688,000	9,290,000	3,518,000	880,000	職員1	指定管理②-4 ※予算額 美術館修繕 ガス消火・消火器設備484千

美術館経費 推移



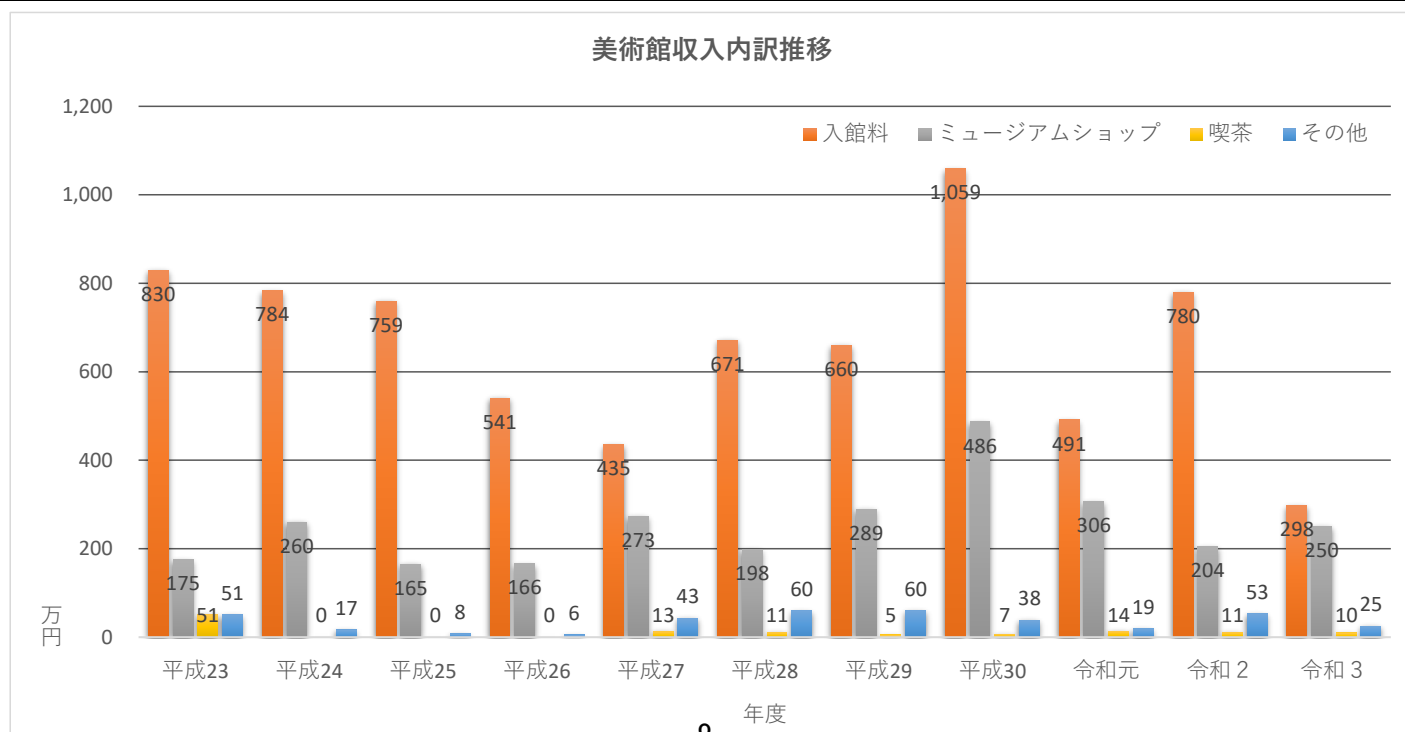
クラフトパーク経費 年度別割合



美術館（指定管理者）収入内訳

単位：円

年度	営業収入等					指定管理料	備考
	合計	入館料	ミュージアムショップ	喫茶	その他		
平成23	2011	11,069,579	8,298,110	1,750,419	514,050	507,000	0 4月～9月 NHK連続テレビ小説おひさま放映 榎木孝明トーク＆サイン会、夜のミュージアム
平成24	2012	10,600,194	7,835,830	2,599,364	0	165,000	0 直営 石本愛子漆芸展、天才画家の10代、夢二の夢そして恋展
平成25	2013	9,321,479	7,591,230	1,650,249	0	80,000	0 直営 新美南吉の青春展、児玉房子ガラス絵展、井上泰助回顧展、山村浩二展、桜さくら展
平成26	2014	7,123,723	5,406,700	1,662,023	0	55,000	0 直営 日本の原風景と奥田郁太郎展、安曇野キルト公募展2014キルトアート展
平成27	2015	7,640,847	4,351,350	2,730,997	130,500	428,000	22,380,000 指定管理 1期（H27～H29）開始 1年目 ハローキティアート展、安曇野キルト展、Azumi&David
平成28	2016	9,398,708	6,708,545	1,978,513	110,400	601,250	22,380,000 指定管理 2年目 征矢野久展、モンスターマスク展Ⅰ、安曇野キルト展
平成29	2017	10,147,280	6,596,330	2,894,428	54,600	601,922	22,380,000 指定管理 3年目 利保展、モンスターマスク展Ⅱ、安曇野キルト展、フェリーサのHapp Quilt Life
平成30	2018	15,904,702	10,589,470	4,864,809	66,300	384,123	22,380,000 指定管理 2期（H30～R4）開始 1年目 フードサンプル展開催
令和元	2019	8,302,672	4,909,730	3,063,575	136,500	192,867	22,587,650 指定管理 2年目 塩入久展、モンスターマスク展Ⅲ、珠玉のキルト コロナ禍による臨時休館 18日間
令和2	2020	10,476,050	7,795,818	2,042,232	110,000	528,000	22,795,300 指定管理 3年目 日本山岳画協会展、安曇野キルト公募展2020、圃晏展 コロナ禍による臨時休館 17日間、夏の企画展中
令和3	2021	5,825,000	2,975,000	2,500,000	100,000	250,000	22,795,300 指定管理 4年目 異種四人展、デザインで山あそび、北アルプスの里コネクト展 コロナ禍による臨時休館 5日間 ※見込み人数



入館者数 豊科近代美術館との比較

単位：人

年度	北アルプス展望美術館				豊科近代美術館				備考	
	入館者数計	内有料	内無料	有料比率	入館者数計	内有料	内無料	有料比率		
平成23	2011	25,501	15,494	10,007	60.8%	21,512	14,162	7,350	65.8%	4月～9月 NHK連続テレビ小説おひさま放映
平成24	2012	17,924	13,787	4,137	76.9%	11,323	5,296	6,027	46.8%	直営
平成25	2013	15,342	12,366	2,976	80.6%	18,720	7,812	10,908	41.7%	直営
平成26	2014	11,485	9,251	2,234	80.5%	16,304	7,127	9,177	43.7%	直営
平成27	2015	11,792	8,709	3,083	73.9%	14,966	4,781	10,185	31.9%	指定管理 1期 (H27～H29) 開始 1年目
平成28	2016	14,319	11,591	2,728	80.9%	19,342	7,753	11,589	40.1%	指定管理 2年目
平成29	2017	16,177	11,125	5,052	68.8%	15,046	5,888	9,158	39.1%	指定管理 3年目
平成30	2018	24,688	18,969	5,719	76.8%	19,357	4,352	15,005	22.5%	指定管理 2期 (H30～R4) 開始 1年目 フードサンプル展開催
令和元	2019	14,202	9,487	4,715	66.8%	16,577	6,225	10,352	37.6%	指定管理 2年目 コロナ禍による臨時休館 18日間
令和2	2020	7,563	5,083	2,480	67.2%	4,956	1,861	3,095	37.6%	指定管理 3年目 コロナ禍による臨時休館 17日間、夏の企画展中止
令和3	2021	8,735			73.3%	5,000			40.7%	指定管理 4年目 コロナ禍による臨時休館 5日間 ※見込み人数
平均		15,248	11,586	4,313	76.0%	14,828	6,526	9,285	44.0%	

